

# 安全データシート(SDS)

整理番号: WA-CS-J1

## 1. 製品及び会社情報

製品名	: クールスプレー
製品コード	: WA-CS420
会社名	: 富士製砥株式会社
担当部門	: 貿易部
住所	: 東京都台東区三筋2丁目19番3号
電話番号	: 03-5825-4765
FAX番号	: 03-5829-8283
E-メールアドレス	: boueki@fujiseito.com
推奨用途	: 冷却スプレー (暑さ対策、スポーツ用等)
使用上の制限	: 人体に直接スプレーしてはならない。

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性

可燃性ガス

区分1

高圧ガス

液化ガス

健康に対する有害性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

区分3(麻酔作用)

環境に対する有害性

GHS区分に該当する項目がない

### GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



### 注意喚起語

危険

### 危険有害性情報

極めて可燃性の高いガス

高圧ガス:熱すると爆発のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

### 注意書き

#### 安全対策

熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。

漏洩ガス火災の場合:漏洩が安全に停止されない限り消火しないこと。

漏えいした場合、着火源を除去すること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

#### 応急措置

吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 保管

日光から遮断し、換気の良い場所で保管すること。

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

#### 廃棄

施錠して保管すること。

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し適切に廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物
-------------	-------

成分

化学名	含有率	CAS番号	化審法番号	安衛法		PRTR	毒劇
				表示	通知		
ブタン	99%	106-97-8	2-4	該当	該当	非該当	非該当
添加剤	0.5-1%	非開示	非開示	非該当	非該当	非該当	非該当

4. 応急措置

- 吸入した場合** 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合** 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 眼に入った場合** 直ちに、多量の水で15分以上注意深く洗うこと。  
眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合** 口をすすぐこと。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤** 小規模火 二酸化炭素消火剤、粉末消火剤  
周辺火災 水噴霧  
棒状注水
- 特有の危険有害性** 漏洩が安全に停止できない限り消火しない。周囲を散水で冷却する。  
加圧容器で、加熱すると爆発する可能性があるため、散水して容器を冷却する。  
安全に容器の移動が可能なら、速やかに安全な場所に移す。  
容器を安全に移動できない場合は、引き続き散水で冷却する。  
漏洩が停止できる場合は、適切な消火剤で消火を行う。
- 特有の消火方法** 自給式呼吸器などの保護装置なしで火災現場に立ち入らないこと。  
消火作業は可能な限り風上から行う。  
加熱で容器が爆発する恐れがあるため、安全な距離および安全な場所から消火する。
- 消火を行う者の保護具** 消火を行う者は、自給式呼吸器、防火手袋、耐火服等の保護具を着用する；

6. 漏洩時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**
  - 直ちに、全方位に適切な距離を取り隔離し、関係者以外を安全な場所に避難させる。
  - 着火源を直に取り除く。
  - 密閉した場所での漏えいでは速やかに喚起する。但し着火源となる非防爆の換気装置は使用しない。
  - 漏洩が安全に止められる場合は止める。
  - 適切な呼吸器用保護具を着用する。
- 環境に対する注意事項**
  - 情報なし
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材**
  - 回収**
    - 情報なし
  - 中和**
    - 情報なし
  - 二次災害の防止**
    - 漏洩が止まった後、ガスが放散するまで立入禁止とする。
    - 漏洩が止まった後、ガスが放散するまで着火源となるものを持ち込まない。

7. 取扱い上及び保管上の注意

**取扱い**

**技術的対策(局所排気、全体換気等)**

気中濃度を管理濃度、許容濃度或は推奨される濃度以下を保つために、適切な全体換気または局所排気を行う。

**取扱者のばく露防止の記載**

取り扱いは、換気の良い場所で行う。

容器を転倒、落下、衝撃等、乱暴な取り扱いをしない。

40℃を超えた温度にさらさない。

**接触回避**

「10. 安定性及び反応性」にある混触危険物質と接触しないように取扱う。

**衛生対策**

取扱い後は、手、顔をよく洗い、うがいをする。

**保管**

**安全な保管条件**

換気の良い場所で、容器を密閉し保管する。

容器は40℃以下の温度に保ち、直射日光から遮断すること。

施錠して保管する。

**安全な容器包装材料**

オリジナルの容器に保管する。

**8. ばく露防止及び保護措置**

**管理濃度**

安衛法	設定されていな	20ppm
-----	---------	-------

**許容濃度**

日本産業衛生学会	ブタン	500ppm
ACGIH	ブタン	TWA 800ppm

**保護具**

呼吸用保護具	換気が不十分な場合は、有機ガス用防毒マスク等適切な呼吸用保護具を着用する。
手の保護具	不浸透性の保護手袋
眼の保護具	安全眼鏡、安全ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	長袖作業衣

**9. 物理的及び化学的性質**

物理的状態	気体(圧縮液化ガス)	
色	淡黄色透明	
臭い	特有の溶剤臭	
融点／凝固点	-138.4℃	
沸点又は初留点及び沸点範囲	-0.5℃	
可燃性	可燃性	
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	下限界 1.5V/V%	上限界 8.5V/V%
引火点	-60℃	
自然発火点	287℃	
分解温度	情報なし	
pH	適応しない	
動粘性率	適応しない	
溶解度	0.0061g/L(20℃)	
n-オクタノール／水分配係数(log値)	LogPow 2.89	
蒸気圧	213.7hPa	
密度及び／又は相対密度	0.58g/cm <sup>3</sup>	
相対ガス密度	2.11(20℃、空気=1)	

粒子特性

適応しない

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

強酸化剤と激しく反応し、発火又は爆発の危険性がある。

### 化学的安定性

安定

### 避けるべき条件

高温、火花、裸火等、全ての着火源

### 混触危険物質

強酸化剤、強酸、強アルカリ

### 危険有害な分解生成物

一酸化炭素、二酸化炭素

### 危険有害な重合反応

危険な重合反応は起こさない

## 11. 有害性情報

製品としての有害性情報はない、成分の有害性情報は以下のとおりである。

### 急性毒性

#### 急性経口

気体のため適応しない

#### 急性経皮

気体のため適応しない

#### 急性吸入

ガス LC50 ラット 277374ppm(4時間)

### 皮膚腐食性／刺激性

情報なし

### 重篤な眼の損傷／眼刺激性

情報なし

### 呼吸器・皮膚感作性

情報なし

### 生殖細胞変異原性

情報なし

### 発がん性

情報なし

Ames試験 陰性

### 生殖毒性

情報なし

### 標的臓器毒性(単回ばく露)

ヒトの高濃度吸入で麻酔作用又は中枢神経系抑制を示すことより、区分3とした。

### 標的臓器毒性(反復ばく露)

情報なし

### 吸引呼吸器有害性

気体のため該当しない

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性 :

情報なし

### 残留性・分解性 :

情報なし

### 生体蓄積性 :

情報なし

### 土壌中の移動性 :

情報なし

### 他の有害影響 :

情報なし

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。

### 汚染容器及び包装

内容物を完全に除去した後に処分する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の規準に従って適切な処分を行う。

## 14. 輸送上の注意

### 国際規制

<b>海上輸送 :</b>	IMOの規定に従う。	
国連番号	UN1011	
品名(日本語名)	ブタン	
品名(英語名)	BUTANE	
国連分類	2.1	
副次危険性	なし	
容器等級	-	
海洋汚染物質	非該当	
<b>航空輸送 :</b>	ICAO/IATAの規定に従う。	
国連番号	UN1011	
品名(日本語名)	ブタン	
品名(英語名)	BUTANE	
国連分類	2.1	
副次危険性	なし	
容器等級	-	
<b>緊急時応急措置指針番号 (NAERG)</b>	115	
<b>国内規制</b>		
海上規制情報	船舶安全法の規定に従う	
航空規制情報	航空法の規定に従う	
陸上規制情報	高圧ガス保安法、道路法の規定に従う	

**その他**

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。  
 容器は40℃以下に保ち直射日光を避けて輸送する。  
 イエローカード、消火設備を携行する、

**15. 適用法令**

<b>高圧ガス保安法</b>	液化ガス 高圧ガス	
<b>化学物質排出管理促進法</b>		非該当
<b>労働安全衛生法</b>	通知義務・表示義務物質	ブタン
<b>毒物及び劇物取締法</b>		非該当
<b>道路法</b>	通行を制限できる物質	
<b>消防法</b>	危険物	非該当

**16. その他情報**

JIS Z 7252:2019、JIS Z 7253:2019版に準拠  
 NITE CHRIP  
 GHS 政府分類 (NITE公表)

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の実用を前提としたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用下さい。このSDSは、新しい知見により予告なく改訂することがあります。